



わたしの夢 | <第72回> | 清田小 |

臨床心理士になるのが夢
心の病で苦しむ人の
支えになりたい

DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、かなえるもの

藤本ヒナタさん ふじもと・ひなた 清田小6年

私は児童会長をしています。清田小では、朝のあいさつ運動や花壇の水やりにも力を入れています。花壇は地域の皆さんの協力もあり、市花いっぱいコンクールの千厩地域(学校・企業の部)で10年連続最優秀賞を受賞しています。今夢中になっていることは、電子オルガンを弾くこと。全身を使って演奏することがとても楽しいです。将来の夢は臨床心理士になること。ニュースで、心の問題で苦しんでいる人が多いことを知り、総合学習の授業でそんな人たちの支えになれる仕事だと分かったからです。夢をかなえるために、いろいろな本を読んで勉強に励んでいます。

編集後記

▼先日、岩手大3年の阿部立夏子さんが当課でのインターンシップに参加し、広報取材や記事作成など、広報業務の一端を体験しました。作成した記事は本紙14ページ「元気のひみつ」に掲載しています。

(佐藤 和幸)

▼人生二度目の入院。からの復帰。支えてくれた家族や職場に、ただただ感謝。「未来のあなたを助けるのは、今のあなた」という言葉に励まされた。ホント、病は気から。(高橋 英義)

▼今号の特集は、20周年を迎えた地ビールフェスティバル。途中、どしゃぶりの雨にもかかわらず、過去最高の来場者数を記録しました。快く取材に応じてくれた皆さん、ありがとうございました。(吉住 優)

▼福島県三春町からの訪問団と一緒に市内のお寺巡り。初代「時の太鼓」を間近で見ると一関に住んでいて

もなかなか出来な

い経験をさせても

りました。(荻 荘

瑤子)

